

・伊勢商工会議所にて本年度
初会議

・打ち合わせ
・高橋徹さんによる河崎についての
講義
・河崎天王祭

・打ち合わせ（二回目）
・清掃活動
・河崎商人市

・反省会
・高橋徹さんに報告

・みえまちキャンパス

2018

4

7

10

11

2

今年度の活動を振り返って

今年でこの活動も3年目になる。新しい活動として、今年
は河崎天王祭に参加した。河崎天王祭とは、河邊七種神社に
ご鎮座される牛頭天王（須佐之男命）のお祭りで、伊勢の代
表的な祭りの一つである。学生側は、お酒のふるまいコー
ナーのお手伝いをした。今までと違う河崎の一面を垣間見る
ことができた。

本年度の活動としては、水野商店さんを清掃した際に発掘
された物を出品し、水野さんの思いが詰まった物を、多くの
人達に使っていただく為、河崎商人市に参加した。この活動
は去年も行ったが、それにも関わらず、その河崎の活気・シ
ティズンパワーには驚くばかりである。また、活動を通して、
河崎の人達に名前を覚えてもらえていたりなど、活動をして
きて良かったと感じた。

さらに、2月21日に私立四日市大学にて開催されたみえ
まちキャンパスにて参加した。みえまちキャンパスとは、三
重県内の地域活動を行っている大学の活動を発表し、意見交
流会を行うものである。河崎チームも応募したところ、選考
が通り、8団体の中に選ばれた。初めて公の舞台で発表する
ことができ、感無量である。

また、NPO法人伊勢河崎まちづくり衆の取り組みが、国土
交通省の「手づくり郷土賞」大賞部門に選ばれた。「手づく
り郷土賞」とは、地域文化や自然などを生かしたまちづくり
の優れた取り組みを表彰するものである。古い蔵や商家を再
生し店舗などに活用したり、地元の学生らと連携し、定期的
にイベントを開いて賑わいを創出した事を継続して行った事
が評価されたという。1年目に比べて、カフェ等も増え、活
気が増してきている。しかし、河崎の事を知らない人もまだ
多く見られるし、河崎も少子高齢化の影響で、若者の姿が少
なく感じられる。大学側としては、来年以降の河崎のイベン
ト等に参加して、河崎を若者なりの視点で、可能な範囲で、
河崎の力になっていきたいと考えている。

PRポイント

PRポイントとしては、

- ・河崎の活気
- ・古い蔵や商家
- ・歴史を感じる
- ・地域活性化

以上の4点などが挙げられる。河崎は
「切妻・妻入り」といった昔ながらの建
築様式となっており、瓦にもビン玉や蛙
などの装飾が施されており、建築者の遊
び心が窺える。また、地域の人達も地域
活動に積極的で、地域活動とはどんなも
のなのかを肌で感じる事ができるのでは
ないかと思う。「百聞は一見に如かず」
という諺があるが、河崎は正に、一回訪
れてみないと、その良さは理解しにくい
と思う。なので、実際に河崎に足を運ん
でみていただきたい。そして、この河崎
及び河崎の活動に興味を持った人がいる
ならば、声をかけてほしい。お待ちしております。

実施主体様の声

